

8月28日(木)

県立博物館美術館へ  
いきました🚗

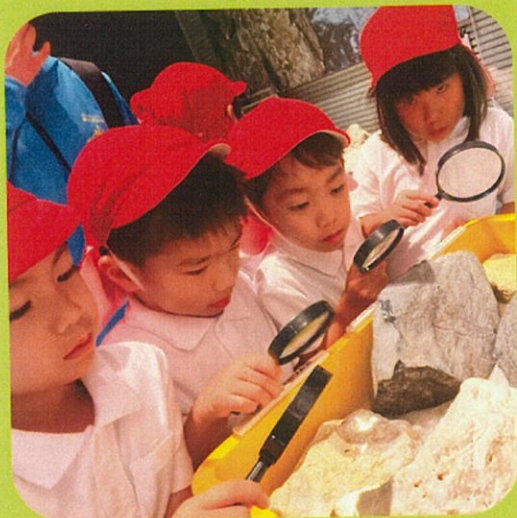
世界の珍しいタネ展では  
いろんなタネや木の实  
スパイスの形、色、タネの飛び方  
重さ、音 などさまざまなことに  
気が付き不思議さを面白がる姿が  
みられましたよ🍓

常設展 "海と島に生きる"では  
沖縄の生き物や植物、歴史、  
石や地層などの展示をじっくり  
みていました◎

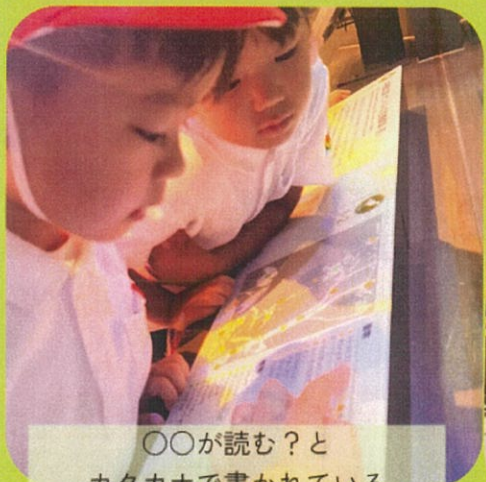
1つのエリアをじっくりと  
みていたので全てをみることに  
できず、少し残念そうにする子も...

次回の計画しようと  
話をしています〜♪

＼この石なんだろう？／



昆虫の標本も  
たくさんあり  
こども達は  
興味津々👁️



〇〇が読む？と  
カタカナで書かれている  
文字を読んで教えて  
くれました🐾



カミキリムシが  
いっぱいいる！



スパイスを香ってみたよ

すっばい  
においがする！

博物館から帰ってくると  
タネ展でみたものを再現  
しようとしています◎  
(タネのアクセサリ作り  
タネの展示など)  
これからの展開も楽しみです🍓

これ なんて  
かいてるの？  
さくらんぼ？



とになる胞子(花粉)が入ると、それから種子が水の中  
うしくみをつけることで、植物は外の水の助けを借りずに子  
ができました。しかし、このままでは子どもは親にくっついて  
で、子どもが親から離れた場所まで育つために進化したのがタネ

【図2】種子植物の胚珠がタネになるまで(マツ)



わー！  
くるくる 上に飛んだ！

落ちる時もくるくる  
回るんだね〜



PIC・COLLAGE